リンクKANAGAWA

患者支援センターが新しく変わりました

◎各班に直通電話が開通◎

第9号　　平成30年4月6日発行

入退院支援室　（脇・加藤・小島・岡安・摺木・並木・山内・片倉・鮎澤）

045-520-2212（内線　2362）

入院から退院までスムーズに対応します

・入院ベッドの調整
・入院支援班
　入院時の問診、初期計画立案等
・退院支援班
　退院・転院支援、調整
　在宅療養支援、調整

地域連携室（岸上・葛西）

045-520-2272（内線　2342）

地域（紹介元）との連携強化を支えます

・診療情報提供依頼の窓口機能
・地域医療機関への当院機能の紹介
・他院への患者紹介（逆紹介を強化）
・かもめゆめいろネット
（診療情報公開サービス）の推進

がん相談支援室　（得・阿部・村田・成川・吉澤・宮坂）

045-520-2271（内線　2344）

よろず相談の窓口として機能します

・院内、院外の患者・家族への相談支援
・受診相談への対応
・重粒子線治療の相談窓口
・地域医療連携パスの調整担当
・患者会の活動支援

アピアランスサポートセンター

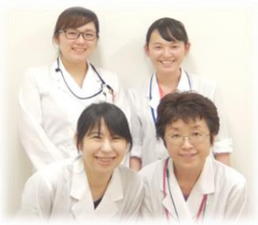
・アピアランス＝「外見上の」
化学療法の副作用（脱毛・ネイルケア・スキンケア）への情報支援

医療福祉相談室（緒方・菊池・新明・佐野）

045-520-2270（内線　2341）

経済的な問題等の社会的苦痛に対する支援をします

・社会保障制度（傷病手当、高額療養費、障害年金、生活保護等）
・子どもの養育、就労などの問題への相談支援



外来診療は紹介予約制です

ご予約の際は紹介状をご用意ください。

☎045-520-2204（医療機関からの受診申込専用回線）

☎045-520-2210（患者さんからの受診申込専用回線）

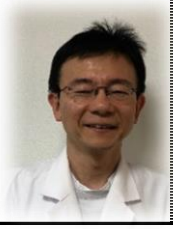
受付時間（平日）8：30～17：00

〒241-8515　神奈川県横浜市旭区中尾2-3-2　神奈川県立病院機構　神奈川県立がんセンター
お問い合わせ先　地域連携室　045-520-2272

緩和ケア・患者支援部

緩和ケアセンター長　太田　周平　医師

　がん患者さんが抱える苦痛内容は非常に多彩です。これらの課題を整理し時に優先順位をつけて対処していくことが『緩和ケア』の要だと思っております。対処にあたりセンターでは多職種・多視点で評価ができる体制を目指しています。



緩和ケアセンター

ジェネラルマネージャー　舛田　佳子　看護師

　院内および地域の緩和ケアの推進のため、様々な活動を行っています 。

・緩和ケアチームメンバーとしての活動
・緩和面談外来・症状スクリーニングの推進・がん看護外来・リエゾン精神看護外来・研修会や会議の開催　等

リハビリテーションセンター長　水落　和也　医師

り　力まずに
ハ　ははは笑って気持ちよく
ビ　病気に負けず
リ　りりしく生きよう

リハビリテーションセンターは
医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
のチームで患者さんとご家族の生活を支え
社会参加を後押しします

患者支援センター　副センター長　兼　院長補佐　森本　学　医師

　がんと診断された時、あるいはがんの治療を受けていく際には、治療内容はもちろん生活や就労支援、経済負担など、様々な不安を抱えることと思います。当院ではこれまでもこれにお答えすべく様々なサービス窓口がありましたが、この度これらを整頓してより御利用しやすい部門に再編成しました。個々の患者様に合わせたがん治療をトータルでサポートして参りますのでぜひ御利用下さい。また、病病連携・病診連携の窓口としても、より利用しやすいものとなるよう努力して参りますので宜しくお願い致します。

患者支援センター

副センター長　兼副看護局長　杉山　恵子

　今年から担当になりました。多職種と連携し、患者さんにとって入退院がスムーズにできるよう努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

患者支援センター

副センター長　兼　医事課長　近藤　研吾

　地域医療機関との連携強化や医療・福祉に関する相談などを通じ、患者さんとご家族の視点に立ったきめ細かな支援が行えるよう、スタッフとともに最善の努力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いします。

緩和ケア・患者支援部　部長兼副院長　伊藤　清子

　日頃より、皆様には、ご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度は、地域の医療機関の皆様と一層の連携をとるため地域連携室を立ち上げました。様々な悩みへの支援体制も整え、都道府県がん診療連携拠点病院としての役割を果たしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。